

令和元年度第1回総合教育会議 次第

日時：令和元年8月16日(金)

午後4時00分～

場所：東庁舎2階大会議室

議 題

1 公民連携による小中学校の水泳授業の可能性について 資料1

2 情報化社会への対応に向けた教育環境の整備について

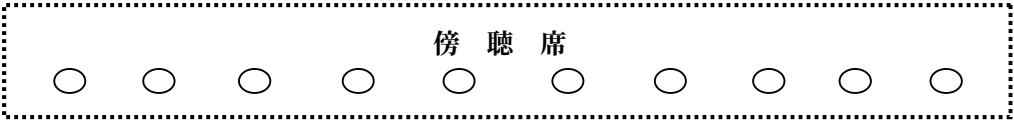
(1) 次世代型教育ネットワークシステムの構築について 資料2

(2) プログラミング学習に必要な機器の配備について 資料3

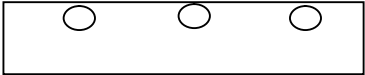
3 その他

令和元年度第1回総合教育会議 配席図

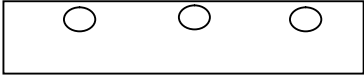
出
入
口



事務局



事務局



教育委員会 教育委員会
学校指導課長 総務課長



企画課長 財政課長



■公民連携による小中学校の水泳授業の可能性について

1. 背景

学校のプール施設は1年のうちで利用期間が短く、その一方で毎年の維持管理費は多額である。その上、多くのプールが改修又は改築時期を迎えており、現在の

■情報化社会への対応に向けた教育環境の整備について

1. Okazaki スマートワークの構築（次世代型教育ネットワークシステム）

来年度予定しているセンターサーバ更新に伴い、全国で最先端の教育ネットワークシステムを整備し、情報セキュリティを大幅

2. プログラミング学習に必要な機器の配備

児童がプログラミングの楽しさを味わい、プログラミング的思考を深めるためには、小型ロボット等の物理的な機器を用いたプログラミングの体験は大変有効である。パソコン画面上だけのプログラミングとは違った試行錯誤を通じて、アクティブ・ラーニングの視点に立った授業展開が可能